



学生ボランティアの派遣などを行う
震災復興支援協定に調印し握手する
野田武則市長（左）と渡辺利夫学長

拓殖大、釜石市と支援協定

学生を
派遣

釜石市と拓殖大（東
京都文京区、渡辺利夫
学長）は22日、震災復
興へ向けた支援協定を
結んだ。震災後、同市
が大学と支援協定を結
ぶのは初めてで、拓殖
大側から復興へ向けた
各種ボランティア活
動、小中学生の学業支
援などを受ける。

渡辺学長、松永和久
学生生活部長が市役
所を訪問。野田武則市
長と協定書を交換し
た渡辺学長は「復興へ
向けたボランティア活
動は、学生たちが人間
的に大きく成長する機

会となる」と協定の意
義を強調。野田市長
は「今後さらに連携を
深め、復興の後押しを

してほしい」と感謝し
た。

同大は後藤新平がか
つて学長を務め、新渡
戸稲造も籍を置くな
ど本県とゆかりがあ
る。同市には、昨年9
月に学生ボランティア
チームが訪れて以来、
計10回、延べ200人
ががれき撤去や花の植
栽、中学校の理科教室
などの活動をしてい
る。

同大が被災地の自治
体と支援協定を結ぶの
は初めてで、今後も引
き続き支援活動を行
う。